

PATEK PHILIPPE



1950年代製

Ref.2526 ではとても珍しい
ブレゲインデックスを採用

小誌18号の特集「オールドパテック入門」でも紹介しているが、ここに取り上げているRef.2526とは、パテック フィリップが初めて開発し最高傑作とさえいわれている高精度自動巻きムーブメント、Cal.12-600ATを搭載した、おそらく最初の自動巻きモデルであろうとされるレファレンスである。このCal.12-600ATが発表されたのは1953年。つまり53年から60年頃まで製造された。ちなみに12-600 AT というキャリバー名は12リーニュで、直径は約27mmの自動巻きムーブメントであることから付けられた。

このRef.2526だが、もうひとつ特筆すべき点がある。それは、そのほとんどが愛好家から“トロピカル”の愛称で呼ばれる陶製（エナメル）文字盤（一部仕様違いあり）だということだ。半永久的に艶やかな質感を保ち最上レベルの文字盤クオリティを実現。コストがかかりすぎたためか2700本ほどしか製造されなかったといわれる。

そして、ここに取り上げた個体だが、アップライトのブレゲインデックスが採用されている点が最大の特徴だ。Ref.2526のなかでも特に製造数が少ない仕様だといわれているためかなり珍しい。

■K18YG (36mm径)。自動巻き (Cal.12-400AT)。時価◎シェルマン



Ref.2526のほとんどが陶製文字盤仕様で作られている。つまり限定ではなく量産モデルとして採用されている点に驚かされる



ケースからラグにかけてふくよかな美しいラインをもつ点も2526の特徴。リュースのダブルP刻印も、Cal.12-600 ATのために導入された意匠だ

名

機

アンティークウォッチには、
同じモノがひとつとしてないという
オンリーワンの楽しさがある。
手作りゆえの技術的こだわりや工夫、
そこに隠れているストーリーなど……。
その時代を反映した希少な逸品をお届けしよう。

礼

写真◎笠井 修
文◎菊地吉正 (編集部)

讚

(写真左) トーチ
(同右) ディアボロ PT

アンティークウォッチというには比較的年式の新しいカルティエだが、ここ最近ユーザーからの要望が多いという。デザインと機能性が両立し、かつ機械式時計本来の魅力が感じられる作品に特化し、上質な商品だけを店頭に並べるのだという。

- 01 **パテック フィリップ**
Ref.570
■Ref.570 K18YG (35mm径)。手巻き (Cal.27SC)。1962年製。275万円
- 02 **ヴァシュロン・コンスタンタン**
スクエアケース
■K14YG (25×25mmサイズ)。手巻き (Cal.458)。1930年代製。71万2800円
- 03 **パテック フィリップ**
Ref.2457
■Ref.2457, K18YG (30.5mm径)。手巻き (Cal.27SC)。1950年製。176万円
- 04 **ヴァシュロン・コンスタンタン**
ラウンドケース
■SS (29mm)。手巻き (Cal.458/2B)。1940年代製。52万8000円



銀座の名店シェルマンが推薦する

シンプル系 アンティークウォッチの 名作 4選

蓄積された時計知識と確かな審美眼で、良質なアンティークウォッチをラインナップし、当時の時計にしかない意匠や魅力をいまに伝える銀座の名店シェルマン。同店はオールドパテックをはじめ、様々なブランドの3針、2針のシンプルなデザインの時計の取り揃えに力を入れているという。

構成・文◎川田健人(編集部) 写真◎笠井 修

シンプルなデザインだからこそ
時計の本質が見える

高級服飾品の専門店や、大手百貨店などが軒を連ねる東京・銀座に店を構えるのは、オールドパテックをはじめとしたアンティークウォッチを専門に取り扱う名店シェルマンだ。その上質な時計のラインナップにより、時計愛好家から絶大な支持を集めている。同店は、長年パテックフィリップなどの高級機を中心に幅広い時計を販売してきた。とくに最近ではシンプルで3針、2針の時計のラインナップに注力しているという。

「当店はオールドパテックだけでなく、ヴァシュロン、そして少し年式の新しいカルティエ等のシンプルなデザインの時計のラインナップを拡充しています。3針、2針の時計は、シンプルであるからこそ針やインデックス、文字盤などの作り込みが際立ちます。時計職人のこだわりが如実に反映された意匠などは、アンティークウォッチならではの魅力と言えるでしょう。シンプルであるからこそ、時計本来の美しさとデザインバランスの良さを一層感じられるのです。ここ数年はクロノグラフモデルや、黒文字盤などの流行が顕著でしたが、最近では普遍的な定番モデルに注目が集まっています。当店は長年培ってきた審美眼と時計に対する知識をもとに、本当に良質な時計だけを厳選して販売しています」(シェルマン銀座店・中野氏)

パテックフィリップなどの上質な時計を長年取り扱ってきた同店だからこそ、シンプルなデザインの時計のラインナップにおいても、時代を超越した美しさをたたえる名品が揃うのであろう。

シンプル系アンティークウォッチに搭載されたムーブメント

シンプルなデザインのなかにも、名機と呼ばれるムーブメントたちが搭載されている。ここでは、今回紹介したアンティークウォッチに搭載されているムーブメントとその特徴を紹介する

Cal.27SC



Cal.27SCは、センターセコンド専用ムーブメントとして初めて開発された専用機。永久カレンダーのベースとしても用いられた手巻きムーブメントの名機だ

Cal.458



Cal.458は、1942年に誕生したムーブメントで、角型や小振りなメンズモデルに搭載された。面取りされた流麗なブリッジが際立つ美しい機械だ

Cal.458/2B



Cal.458の派生ナンバー Cal.458/2B。こうした派生ナンバーのムーブメントが存在するのもアンティークウォッチの醍醐味と言えるだろう